

井組自動車杯争奪 2022 NKリーグ3年生大会 大会要項

趣 旨	麻生区内活動チームとの交流を深めるとともに、将来を担うU-9世代のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図ることを目的とする。
主 催	麻生区ジュニアサッカー連盟
協 力	有限会社 井組自動車工業
期 日	2022年9月19日(月・祝) (←雨天中止)・23日(金・祝) (←雨天中止)・10月1日(土)・15日(土) (雨天順延等の場合は、再度日程調整をするものとする。)
会 場	麻生水処理センター
参加資格	(1) 麻生区内で活動している団体(チーム)。 (2) 第4種加盟登録団体(チーム)に所属している3年生以下1年生以上の選手。 (3) スポーツ傷害保険等に加入している選手。
競技方法	(1) 8人制大会として実施する。 (2) 試合時間は24分(12分ハーフ)とし、インターバルは3分とする。 (3) 参加10チームを2つのブロック(A・B)に分けて予選リーグを実施。 各ブロックの予選順位に従い、順位決定トーナメントを行う。 各ブロックの1位・2位のチーム・・・上位トーナメント(1～4位決定戦) 各ブロックの3位・4位のチーム・・・中位トーナメント(5～8位決定戦) 各ブロックの5位のチーム・・・下位決定戦(9・10位決定戦) (4) 予選リーグにおける順位決定方法は以下の通りとする。 A) 勝ち点は、勝ち=3点 引き分け=1点 負け=0点とし、 勝ち点の多い方を上位とする。 B) 勝ち点と同じ場合は、得失点差の多い方を上位とする。 C) 得失点差が同じ場合は、得点の多い方を上位とする。 D) 得点と同じ場合は、当該チームの対戦成績で勝っている方を上位とする。 E) 対戦成績が引き分けの場合は、抽選で上位を決定する。
競技規則	(1) (財)日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」を基本とし、 ここに規定されていない事項については(財)日本サッカー協会発行の サッカー競技規則(2021/2022年度競技規則)を準用する。 またこれらに優先して本大会の「大会規則」を定める。(別紙ご参照) (2) 交代に関しては、ボールがインプレー中、アウトオブプレー中に関わらず行うことができる。 (再出場も可、人数制限無し) フィールドプレーヤー同士との交代に関しては、インプレー中であっても主審に告げることなく交代エリアから自由に交代が出来る。 GKの交代は、事前に主審に告げ、アウトオブプレー中に行います。(GK同士・GKとFPの交代) メンバー表は試合開始10分前に本部へ提出してください。 交代用紙は、使用しません。
表 彰	(1) 優勝チームには、カップ・トロフィー及び表彰状を授与する。 準優勝・第3位・第4位チームには、トロフィー及び表彰状を授与する。 (2) 特別賞(1名)・得点王には、表彰状(副賞)を授与する。 (大会本部推薦) (3) 各チーム優秀選手(10名)には副賞を授与する。 (各チーム監督が自チーム選手を推薦) (4) 授与は上位4チームは閉会式にて、第5位以下の個人表彰は各チーム最終試合終了後に任意に行います
その他	(1) 出場チームは、原則として試合開始30分前には会場へ到着していること。 (2) 審判員は正規の審判服を着用すること。 試合開始5分前には、本部に集まってください。 (3) 事故や怪我等については、チームの責任において対応願います。 一切の責任は負えませんので、ご了承ください。 (4) 各会場を使用するにあたっては、各チーム注意事項を厳守してください。 (5) 「参加者一覧ワークシート」に参加選手、参加指導者および参加保護者等の一覧(体温、健康状態チェック含)を入力し 試合当日に会場担当へ提出すること。1日2試合の場合は当該第1試合前に1枚のみ提出で構いません
厳守事項	[1] 会場内への入場は選手・スタッフ上限5名(指導者、審判員)および保護者は選手数と同数までとなります。 選手1名につき保護者1名の観客制限を設けます。 (指導者が審判員を兼任する場合、その差の人数をその他の役割に充当しない。) ※ただし5名の中には会場提供チーム、麻生区ジュニアサッカー連盟役員は含みません [2] 会場となる「麻生水処理センター」駐車場は各チーム3台までとなります。 尚、選手の送り迎えや荷物の積み降ろし等、会場周辺道路では絶対に行なわないでください。 [3] ビデオ撮影を許可しますが、撮影した映像はチーム内での閲覧にとどめSNS等への掲載・投稿はご遠慮ください。 他、厳守事項は適宜、連絡徹底させて頂きますのでご協力お願いいたします。

井組自動車杯争奪 2022 NKリーグ3年生大会 競技規則

日本サッカー協会制定「JFA 8人制サッカー競技規則」によるものとする。
但し、大会規定として以下のことを定める。

1. ピッチサイズは縦60m×横37メートルを基本とする（会場によって、多少の差異はあるものとする）。
2. センターサークル半径： 7m
ペナルティーの縦： 12m
ゴールエリアの縦： 4m
ペナルティーマーク： 8m
コーナーアークの半径： 1m
ゴールの大きさ： 幅5m×高さ2m15cm
3. ボール：少年用4号球（各チームで用意する）
4. 競技者の数は8人（内1人はゴールキーパー）とし、試合開始時8人未満の場合は棄権とみなし、不戦敗「0-3」とし、不戦勝チームには勝点「3」、不戦敗チームには勝点「-1」とする。
5. 試合時間は、12分ハーフ24分、ハーフタイムのインターバルは3分とする。
当日の天候に応じて、前後半に飲水タイムを設けます。飲水タイムの有無は試合開始前に通告する。
（飲水タイムを設ける場合には、その時間は試合時間を含む「ランニングタイム」とする。）
決勝トーナメントにおいて同点の場合には、PK方式（3人）で上位進出チームを決定する。
但し、決勝戦と3位決定戦のみ同点の場合には5分ハーフの延長戦を行い、さらに
6. 反則と不正行為
退場者が出た場合には選手を補充する事が出来る。その場合には、主審は選手の補充が済むまでは試合を停止する。
また、警告・退場は当該試合にのみ適用する事とし、次の試合への累積は行なわない。
7. フリーキックの時、相手競技者は7m以上離れる。
8. コーナーキックの時、ボールがインプレーになるまで相手競技者は7m以上離れる。
9. 審判は11人制サッカーと同様に4人（主審1人、副審2人、第4審1人）で行う。
 - ・審判員は正規の審判服を着用し、試合開始5分前には本部に集まってください。
 - ・日程表の審判割当てに従い責任を持って行なう。なお**マスクの着用は任意とし、電子ホイッスルの使用も可とします。**
 - ・**「審判証（写真付き）」**を持参する事。なお、「審判証」は印刷したもの、端末（スマートフォン等）表示を認める。
 - ・本部には、麻生区連盟派遣のレフェリーアドバイザーがいます（全試合ではありません）。
黒のピブスを着用しておりますので、ルールに関する事等、お気軽にご相談ください。